

Photo Tomohito Ishimaru
text Hideki Terayama
Special Thanks GTDS, Delta Air Lines
Model Risako Kimura
Design sana☆

「より安全に、より快適なツアーをお届けしたい」
との思いから、H.I.S.より3つのお約束。

- 1グループ4人以下の少人数制
- 80以上のチェック項目で品質管理
- 全ツアーレンタル器材込み

ダイビングを担う旅行会社の本気の取り組みをご紹介します。

ダイビングツアー 新スタイルのすすめ

H.I.S.はダイビングに本気です。



01



02

お約束① 1グループ4人まで

少人数制で安心ダイビング



05



03

04

こじんまりと のんびり潜りたい!

「あまりよく魚が見られなかった」「なんだか慌ただしかった」。大人数で潜ると、どうしても一人にかかる時間が減り、ケアもおろそかになってしまいがち。一人ひとりの要望に応えることができず、グループ全体としても、慌ただしく、動きが鈍くなっ

てしまいます。

そこでH.I.S.が打ち出したのが“1グループ4人までの少人数制”。

一人ひとりの顔を見て、丁寧なガイドをするためにH.I.S.が出したこのひとつの英断は、「こじんまりとまったり潜りたい」という、多くのダイバーの願望を叶えてくれることでしよう。

*Cカード講習は各指導団体の基準に従っています。

目が行き届くから安心

少人数制は、単にダイバーの要望に応じてくれるというだけでなく、安全・安心という意味でも意義があります。

とかく初めての海は不安ですが、一人のガイドの目が行き届く範囲には物理的に限界があります。実際に、少人数の方がトラブルに対処しやすいのはもちろんですが、

トラブルが起きていなくても、「何かあったときにすぐに気付いてもらえる」「伝えたいことをすぐに伝えられる」という体制は、何よりの安心感ではないでしょうか。

- 01 ガイドを含め5人までの小さいグループなので、和気あいあいと楽しめる
- 02 エントリーもサポートがあるので安心
- 03 まずはCカードとログブックを手まわす
- 04 器材は持たず、軽装でポイントへ
- 05 ガイドとの距離も近いので、何でも相談しよう!

ダイビングツアー 新スタイルのすすめ

H.I.S.はダイビングに本気です。
2012 Winter [H.I.S.]



©ocean+ a ウェブマガジンの二次配付および画像・文章の複製、二次使用を禁じます



Information Link
http://www.sports-his.com/diving/index_diving.htm

関連情報HPへ

レンタル器材はあ
らかじめお店が用
意。セッティングし
てくれる場合もあ
るが、最終チェック
は自分でしよう



レンタル器材は不安!?

海外旅行へ出かけるときは、とにかく荷物を減らしたい。エキセスも厳しくなっている昨今、荷物の多いダイバーならなおさらでしょう。そこで、H.I.S.のダイビングツアーでは、“手ぶらでダイビング”を合言葉に全ツアーでレンタル器材をデフォルト化。しかし、ここで問題となるのがレンタル器材に対する不信感。

実際にどれくらいのトラブルがあるのかはわかりませんし、お店によっても管理状況は異なるでしょう。しかし、「レギュレーターから水が入ってきた」「BCのボタンが塩がみした」といった、ダイバーの声が積み重なって広がり、今やレンタル器材の信用はがた落ちです。

そこで、H.I.S.では、品質管理を徹底。器材の状況を把握したうえで、定期的なオーバーホールを義務化し、信頼できるレンタル器材で、“手ぶらで海外ダイビング”が楽しめるようになりました。

*“絶対”はありません。潜る前に、必ず自分で器材チェックをしましょう。



01 グラムのビッグ
スポット「ブルー
ホール」へ！
02 急かされるこ
となく、ゆったり
ダイビングを楽し
める
03 ダイブコン
ピュータは必ず1
人1台持っていこ
う！すべてのお
店にレンタルもあ
る（有料）
*数には限りがあ
るので事前にご
確認を

お約束② 信頼できるレンタル器材込み

手ぶらで楽々ダイビングツアー



ダイビングツアー 新スタイルのすすめ

H.I.S.はダイビングに本気です。
2012 Winter [H.I.S.]



©ocean+ a ウェブマガジンの二次配布および画像・文章の複製、二次使用を禁じます



Information Link
http://www.sports-his.com/diving/index_diving.htm

関連情報HPへ

お約束③ 品質・安全のチェック項目80以上

安全管理の徹底！

例えば……

- タンク、呼吸ガスの検査
 - 器材の装備、オーバーホール
 - 緊急時の対応体制
 - 安全緊急器材の設備
 - 店舗やスタッフ、船の保険
 - 見張りの船上スタッフ
 - 参加者の把握とレベルによるスポット選択
- など

“安心して楽しく潜る”の原点へ

事故に対する管理者責任が強く求められる昨今、「より安全に、より快適なツアーをお届けしたい」との原点にかえり、品質と安全管理の改善・徹底を図ろうとしたところ、ダイビング界にはその基準がない。そこで、H.I.S.では80以上のチェック項目から成る独自の基準を作成しました。

スタッフがきちんとした資格を有しているのか、ガイドはもちろん乗船している船が保険に加入しているのか、もし事故が起きたときに緊急の対応体制が準備されているのか。さらに、タンクの充填は適切なのか、ブリーフィングで伝えるべきことを伝えているのか、などなど。

これらはゲストが直接知ることがなく、判断がしにくいものですが、安心と快適を確保するためにはとても大事なことです。逆に言えば、ゲストが知らずとも当然のように



提供されるもので、主催する旅行社としては、すべてのダイビングツアーで同じように快適と安心が確保されるよう、独自の基準を作ることにしたのです。

こうした基準の順守を表明したダイビングサービスを応援することによって、より

事故なく、安心して快適に潜れる環境が整い、広がっていくでしょう。また、こう宣言した以上、ダイバーの目も厳しくなり、ハードルは上がります。

「ぜひ、そうした目を持って実際に潜りにいき、その声を聞かせてください。その声

を反映させることをお約束します。こうしたお互いのやり取りで、さらにダイバーが安心して快適に潜れるダイビングツアーを提供できたら幸いです」

H.I.S.はダイビングに本気です！



01 少人数だから、すぐに和気あいあい
02 グラム「グラム トロピカルダイブステーション」のポータは、安全停止用のバーが設置してあるので安心！

ブランクダイバーは、リフレッシュコースはいかが？

「不安なく楽しんで欲しい」との思いで、多くのダイビングショップでリフレッシュコースを開催しています。久しぶりのダイビングで不安な場合は、いきなり潜っても不安が増すばかり。そこで、リフレッシュコースでまずは足のつく場所まで水に慣れ、ダイビングに必要なスキルをおさらいしてから徐々に海の中へ、というのがオススメ。「久しぶりだけど大丈夫かな……」「Cカードとりっぱなしで……」というダイバーも、リフレッシュコースから始めれば、不安なく海の魅力を味わえます！

*リフレッシュコースを開催していない場合もありますので、事前にご確認ください。



ダイビングツアー 新スタイルのすすめ

H.I.S.はダイビングに本気です。
2012 Winter [H.I.S.]



©ocean+ ウェブマガジンの二次配布および画像・文章の複製、二次使用を禁じます



http://www.sports-his.com/diving/index_diving.htm

関連情報HPへ

まだまだあるある

H.I.S.クオリティー



海外91都市125拠点の 現地支店が24時間 日本語でサポート!

パスポートを落としてしまった……。そんな海外でのトラブルは、多くのダイビングツアーでは、外国語で対応したり、ガイドさんに頼るしかありません。

しかし、海外に91都市125の拠点を持つH.I.S.ネットワーク(2012年12月時点)なら、そんな時も現地での対応が可能。しかも、24時間日本語でサポートしてくれるので、これほどの安心はありません。

また、「何か、おもしろいアクティビティを紹介して」なんて相談にも乗ってくれ、その場で申し込みや手続きもでき、失敗なく、そして効率よく旅を楽しむことができます。

専用ラウンジなど、 お得がいっぱい!?

例えばグアムの場合。専用のラウンジがあって、H.I.S.利用のゲストは自由に使うことができます。休憩したり、情報を集めたり、困った時に相談したり。さらに、専用のトロリーバスが街中を走り、こちらも無料で利用可能。

こうしたサービスやメリットは世界展開する旅行社ならではの、ダイビングはもちろん、街中でも安心して楽しめるのです。



グアムではエィチア
イエス専用のトロ
リーバスが走っている

新スタイルの
モデルケースになったのは……

GTDS

いち早く、
H.I.S.スタイルを取り入れた
GTDS オーナー
YASUHIRO MAEDA 氏に聞く!



Q. 厳しい基準にも見えるH.I.S.が発表した新スタイル。いち早く取り入れたのはなぜでしょうか?

A. 「よくぞ、聞いてくれました!」と思っています。

何かあった時に備え、企業として存続するためにコストをかけることは当たり前だと思っています。GTDSでは年間1万数千ドルかけてボートの保険を払い、アメリカ本国でのガスの不純物チェックを3カ月に1回、安くはないコストを

かけて行なっています。その他、ダイビングの人数比、スタッフへの教育費や設備投資など、H.I.S.の基準を上回るほど安全にけるコストは大きいです。

ただ、これは削っていても一見すると見えない部分。評価されづらい部分です。だから、ここまでやっているお店は少ないですし、見えにくい部分ですから、安全を削って料金を下げているお店にゲストが流れるのは残念な風潮だと思っています。

いち早く、エィチア
イエスの提唱する、
安心して快適に潜
れる新スタイルのツ
アを取り入れたグ
アムの老舗店「グ
ムトロピカルダイ
ブ」のオーナー、ピ
グス「ブルー」ホ
ールをメインにグ
アムのメインスポ
ットを潜っている。小泉
さんを筆頭に、真
目でフレッシュな
スタッフをそろい、行
き届いたサービスを
提供してくれる

だから、H.I.S.の基準を見たとき、私からすれば、「こんな厳しい基準」というより、「よくぞ聞いてくれました!」と思いました。

こうした動きがどんどん波及して、ダイビング界全体として、安全に潜る環境が整えば嬉しいです。

「久しぶりだったけど、楽しめました〜♪」

モデル 木村理沙子ちゃん

久しぶりのダイビングでちゃんと潜れるのか不安でしたが、ガイドの小泉さんから、1本目の時にエントリーから潜降まで丁寧に教えていただいたおかげで、2本目からは不安なく楽しめました! ゲストが少ないと、せかされる感じがなくて助かります。

それに、すぐにみんな仲良くなれるし、ガイドさんにも聞きたいことがあればすぐに聞けて安心。少人数だから、ガイドの方が常

に見守ってくれているのがわかるので、心配なく潜ることが出来ました。

ずっと憧れていた、初めてのブルーホールにもとても感動しました!

グアムの街はH.I.S.に占領されている感じで(笑)、ホテルでも街の中でも困ったらすぐにいろいろ助けてくれるので、ショッピングも楽しめました。ぜひまたH.I.S.のツアーでグアムに来たいです!



ダイビングツアー 新スタイルのすすめ

H.I.S.はダイビングに本気です。
2012 Winter [H.I.S.]



©ocean+ ウェブマガジンの二次配布および画像・文章の複製、二次使用を禁じます

Information Link
http://www.sports-his.com/diving/index_diving.htm

関連情報HPへ

世界のダイビングショップ

H.I.S. が打ち出した基準をクリアしたダイビングショップで潜れば、安心 & 快適!



[セブ島] P.C. Divers
20年の実績を持つ老舗ショップ。ダイビング専用プールなど施設が充実し、どんなゲストにも対応できるサービスが評判。
<http://www.pht.co.jp/pcd/>
 TEL. (63)-32-495-6003
 E-mail pcdivers@live.jp



[セブ島] スコッティーズ
5スターリゾート「シャングリラ・ホテル」内にある、PADIゴールドバーム5スター IDCトレーニングセンター。
<http://www.divescottys.com/jp>
 TEL. (63)-32-231-5060
 E-mail dive@divescottys.com



[セブ島] エメラルドグリーンダイビングセンター
セブに3店舗を構え、すべてに日本人インストラクターが常駐する。ジンベエザメのポイントで有名なオスロブにも近い。
<http://www.emeraldgreen.info/>
 TEL. (63)-32-495-8372
 E-mail info@emeraldgreen.info



[セブ島] PSQ DIVERS
セブ・マクタン島にある、PADI GOLD PARM RESORT5スターショップ。プールもあって、安心、安全、完璧サポート。
<http://psqdivers.com>
 TEL. (63)-32-495-7950
 E-mail info@psqdivers.com



[バリ島] バリ・ビュー・ダイブセンター
0カードコースにもファイダイビングにも、プライベートコースが用意されていて、安心してマイベースで潜ることができる。
<http://www.bali-love.com>
 TEL. (62)-81-7971-7915
 E-mail info@bali-love.com



[パラオ] PALAU SPORT (パラオスポーツ)
ダイバーが選ぶ人気ランキング企画「ダイブ&トラベル大賞」のクルーズ部門で12年連続1位を受賞する大人気クルーズ。
<http://www.sporttours.co.jp/>



[ケアンズ] TUSA ダイブ
ケアンズGBRの老舗ダイブショップ。日帰り専用船と本格的宿泊ダイブクルーズで、あらゆるダイビングスタイルに対応可能。
<http://www.tusadive.com>
<http://www.spiritoffreedom.com.au>
 TEL. (61)-7-4047-9101
 E-mail jp-info@tusadive.com



[サイパン] GODI (GLOBAL OCEAN DIVERS INC.)
海況を見ながらその日の最高の海を潜り、アフターダイブはローカルスタッフとサイパンの文化を楽しめる。
<http://godivers.net/>
 TEL. (1)-670-233-8157



[サイパン] S2CLUB サイパン店
田舎の南の島の雰囲気を存分に味わえるお店で、ダイビングは快適な自社ボートでサイパンの海をいごと取り。
<http://www.s2club.net/saipan/index.html>
 TEL. (1)-670-322-5079
 E-mail saipan@s2club.net



[サイパン] サイパンダイブアカデミー
サイパン最大級の大型ボート2艇、専用プール、30名のログ付けスペースを持つ店舗など、完璧なダイビング環境が整っている。
<http://sdasaipan.com>
 TEL. (1)-670-322-3622



[ホノルル] PWA
「商業主義（誇大広告、値引き／安売りなどによるお客様集客）でなく、安全面を優先するダイブショップ」がモットー。
 TEL. (1)-808-551-0013
 E-mail ginji@earthling.net



[グアム] GTDS (グアムトピカルダイブステーション)
グアムの老舗店「GTDS」。大型自社ボートで、ビッグスポット「ブルーホール」をメインにグアムのメインスポットを潜る。
<http://www.gtids.jp/>
 TEL. (1)-671-648-4840
 E-mail info@gtidsjp@gmail.com



[ニューカレドニア] ALIZE (アリゼ)
ニューカレドニアで唯一の日本人経営ダイブセンター。自然保護の大切さを提案するエコツーリズムとしてのダイビングを提案。
<http://www.alizedive.com>
 TEL. (687)-26-25-85
 E-mail info@alizedive.com



[カンクン] QUEEN ANGEL SA de CV (クイーンエンジェル)
カンクン唯一の日本人向けショップで、季節限定のジンベエザメスノーケルやバショウカジキスノーケルも開催。
<http://www.queenangel.com>
 TEL. (52)-988-848-3772
 E-mail yoriko@queenangel.com

ダイビングツアー 新スタイルのすすめ

H.I.S.はダイビングに本気です。
2012 Winter [H.I.S.]



©ocean+ a ウェブマガジンの二次配布および画像・文章の複製、二次使用を禁じます



Information Link
http://www.sports-his.com/diving/index_diving.htm